

主題 『 反省 (はんせい) ～ かえりみます ～ 』

竜谷学園の「目指す子ども像」

信 順 (讃嘆・歓喜)	阿弥陀さまをおがむ子ども 1 阿弥陀さまを敬うところを育む。 2 合掌礼拝の姿を身に付ける。 3 阿弥陀さまはいつでもどこでもそばにいてくださることを知る。 4 お釈迦さまや親鸞さまに親しみを持つ。	報 謝 (照育・反省)	ありがたいと言える子 1 「ごめんなさい」「ありがとう」と言えるところを育む。 2 さまざまないのちのつながり気づき、おかげさまのころを育む。 3 生きもののいのちをいただくなど、生かされているいのちであることに感謝する。
聞 法 (領解・精進)	おはなしをよく聞く子ども 1 阿弥陀さま・お釈迦さま・親鸞さまのお話を聞いて、やさしいところを育む。 2 法話を聞いて、想像力を養い豊かな感性を育む。 3 聞いたこと、感じたことを自分のことばで表現する。	和 合 (報恩・奉仕)	なかよくする子ども 1 いのちはみんなつながっていることを知り、友だちとかかわりながらなかよく遊ぶ。 2 おやくそくやルールを守ることの大切さを知り、一緒に遊ぶことの楽しさを味わう。 3 生かされて生きていることに感謝のころが芽生え、互いに助け合って生活することのよさや心地よさを味わう。

今月のねらいと内容

(○ねらい ・内容)

年長組	◎「ごめんなさい」「すみません」が素直に言える。 ・人とかかわりの中で、自分が悪い時は謝ることができる。 ○夏の自然の変化や植物の成長に興味・関心をもつ。 ・夏の自然の様子に目を向け、見たり触れたり調べたりして友達と思いを伝え合う。 ○食材の命をいただくことに、感謝の気持ちをもつ。 ・食事をいただくまでの過程を理解する。
年中組	◎「ごめんなさい」が素直に言える。 ・友達との関わりの中で、自分が悪い時は謝ることができる。 ○自分から好きな遊びを見つけ、友達と関わりながら遊ぶ。 ・自分の思いを言葉や動きで表現しながら友達と関わって遊ぶ。 ○友達と考えを出し合い、協力して遊びを楽しむ。 ・友達と一緒に遊んだり、活動する中で協力する楽しさを知ったりする。
年少組	◎「ごめんなさい」が素直に言える。 ・自分の行動を振り返り、自分が悪かったと感じた時は「ごめんなさい」と相手にきちんと言葉で伝える。 ○夏の遊びを楽しむ。 ・夏ならではの遊びを通して心と身体で季節を感じる。 ○夏休み中の健康や安全について知り、楽しく過ごす。 ・夏休み中の約束を守りながら楽しく過ごす。
年少少組	◎「ごめんなさい」が素直に言える。 ・自分の行いを振り返り、自分が悪かった時には素直に「ごめんなさい」と言う。 ○夏の生活の仕方を知り、無理なく快適に過ごす。 ・汗をかいたらタオルで拭いたり、着替えたりする。

今月のうた

<u>仏参歌</u> ♪ 蓮の花 ♪ ほとけさま ♪ お彼岸	<u>行事や季節の歌</u> ♪ しゃぼんだま ♪ みずてっぽう ♪ 南の島のハメハメハ大王 ♪ うみ ♪ アイスクリーム
---	--